

○ 金融機関に申告書の写しを提出する際のマスキング箇所（納税者向け）

【申告書第1表】

様式ID		NTA1KSE010010030		★	
相 続 税 の 申 告 書 第 1 表					
提出先 F01		年 月 日 提出		相続開始年 月 日 N01	
元号		年		月 日	
修正申告の場合、右欄に「1」と記入します。		G01		※申告期限延長日 年 月 日	
フリガナ		参考記載の場合「1」と記入（注1）		E01	
氏名		E02		E06	
個人番号又は法人番号		E03		G31	
生年月日・年齢		元号		年 月 日 年齢	
郵便番号		E04		E05	
住所		E06		E07	
電話番号		E08		E09	
被相続人との続柄		E10		E11	
取得原因（該当する欄に「1」と記入）		E12		E13	
課税価格の計算		各人の合計（円）		E14	
取得財産の価額（第11表2③）		① G03		G37	
相続時精算課税適用財産の価額（第11の2表1⑤）		② G04		G38	
債務及び葬式費用の金額（第13表3⑦）		③ G05		G39	
純資産価額（①+②-③）（赤字のときは0）		④ G06		G40	
純資産価額に算入される暦年課税分の贈与財産価額（第14表1④）		⑤ G07		G41	
課税価格（④+⑤）（1,000円未満切捨て）		⑥ A G08		G42	
各人の算出税額の計算		法定相続人の数（人）		E15	
相続税の総額		⑦ G11		G43	
一般の場合（他の場合を除く）		⑧ G12		G44	
農地等納税済の適用を受ける場合		⑨ G13		G45	
相続税額の2割加算が行われる場合の加算金額（第4表⑥）		⑩ G14		G46	
暦年課税分の贈与税額控除額（第4表の2②）		⑪ G15		G47	
税額控除		⑫ G16		G48	
各人の納付・還付税額の計算		相続時精算課税分の贈与税額控除額（第11の2表1⑥）		⑬ G20	
医療法人持分税額控除額（第8の4表2B）		⑭ G21		G51	
小計（第1①-⑬）（赤字のときは100円未満切捨て）		⑮ G22		G52	
納税額（第8の8表2⑤）		⑯ G23		G53	
申告納税額（第9①）		⑰ G24		G54	
還付される税額		⑱ G25		G55	
小計		⑲ G26		G56	
納税額予税額		⑳ G27		G57	
申告納税額（還付の場合は、⑲に△を記載）		㉑ G28		G58	
小計の増加額（第9②）		㉒ G29		G59	
この申告により納付すべき税額又は還付される税額（還付の場合は、⑲に△を記載）（⑲又は㉒-⑲）		㉓ G30		G60	
この申告が修正申告である場合の異動の内容等 E09		電話番号（税理士） R02		E16	
税理士名 R01		E17		E18	
税理士法書面提出 30条 G62		33条の2 G63		※確認 K22	

あなたの贈与者であることを確認するために必要な内容のため、マスキングをしないでください。

「贈与者に係る相続税の課税価格の合計額」が5億円を超えることを確認するために必要な内容のため、マスキングをしないでください。

上記の赤枠囲み以外の部分は、マスキングをお願いします。

※の項目は記入する必要がありません。

（令和6年1月分以降適用）（R8.7）